

2017（H29）年12月議会 一般質問 7人

1 石垣 菊蔵議員

- 1 ミックスペーパーの収集が開始されたことについて
- 2 自主的防災会等津波避難路整備事業補助金について

2 片山 陽市議員

- 1 内海地区の水害被害について

3 榎戸 陵友議員

- 1 観光ビジョンについて
- 2 大学との連携について

4 内田 保議員

- 1 核兵器禁止条約への参加の働きかけを
- 2 第7期介護保険計画・福祉計画について
- 3 今後の国民健康保険制度のあり方について
- 4 障害者福祉計画について
- 5 予防接種事業について

5 吉原 一治議員

- 1 水産試験場と連携して、魚食の普及を

6 服部 光男議員

- 1 施設を災害時に使用できる協定の進捗状況は
- 2 企業誘致による産業の振興について

7 山本 優作議員

- 1 町職員の町内居住促進について
- 2 町職員の海っ子バスの利用促進について



内田 保議員

Q 「核兵器禁止条約」をどのように評価しているか

A 核兵器廃絶に向けて、大変意義深く、声明文書に賛同している

核兵器禁止条約への参加の働きかけを

問 町長は、平和首長会議の声明文書に賛同しているか。また、核兵器禁止条約をどのように評価するか。

答 石黒町長

平和首長会議の加盟都市として賛同している。また、核兵器禁止条約は、唯一の戦争被爆国の国民として、悲劇を繰り返さないために大変意義深いと考える。

問 南知多町が「非核・平和自治体宣言」をすることについて、町長の決意と見解はどうか。

答 石黒町長

毎年、戦没者慰霊祭に参加し、二度と戦争を起こしてはいけないという思いを強くしている。身近な活動を通じて町民の機運を盛り上げ、議会と歩調を合わせ、検討していきたい。

第7期介護保険計画・福祉計画について

問 介護保険料の第1段階の保険料を0.4以下にして、1千万円以上の13段階を設定して低所得者に配慮してはどうか。

答 柴田厚生部長

現在、保険料段階を12段階としているが、今後、所得階層ごとの被保険者数や近隣市町とのバランスを考慮し、検討していきたい。

問 介護保険利用者負担軽減のため、住宅改修・福祉用具の受領委任払い制度を実施できないか。

答 柴田厚生部長

住宅改修と福祉用具購入については、多くの市町で受領委任払い制度を導入していることは承知している。今後、検討していきたい。

今後の国民健康保険制度のあり方について

問 愛知県による9月の試算では、1人あたりの保険料納付額が県内で唯一15万円台になり、

本年度並の調定額にするには約1億円程度の繰り入れが必要ではないか。

答 柴田厚生部長

本年11月の時点での平成29年度決算見込みでは、約6500万円の剰余金が出る見込みで、来年度、予算編成は剰余金を使うことで、法定外繰り入れを増額することなく、予算編成は可能と考える。また、法定外繰り入れについては、他の保険に加入している人からいたただく税金も使うことになり、慎重に検討する必要があると考える。

障害者福祉計画について

問 障害者間の差別解消に向けて、行政・バス会社等への働きかけと同時に、精神障害者に対して船賃が身体・知的障害者と同じになるよう町として、全額補助の考えはあるか。

答 柴田厚生部長

身体障害者手帳1・2級、及び療育手帳A判

定の方のバス・船の運賃は、町の助成と事業者の割引により実質無料だが、精神障害者保健福祉手帳1・2級の方は、海っ子バス以外の事業者の割引がなく運賃の半額を負担することとなっている。町としては、身体・知的・精神の3障害について同様にバス・船運賃の半額を助成するものと考えており、精神障害者保健福祉手帳1・2級の方への運賃の全額助成は考えていない。

予防接種事業について

問 高齢者の肺炎球菌ワクチンの個別通知を実施し、2500円からより利用しやすい2000円にできないか。

答 柴田厚生部長

個別通知は行っており、広報等でお知らせしている。自己負担は当面、2500円と考える。